



# 東京会工会だより

15  
No. 16

平成25年4月20日発行 東京会工会事務局 埼玉県久喜市久喜本町64-8田中健一(42E) TEL 0480-21-6006

## 会長就任のご挨拶



東京会工会会長

田 中 健 一  
(32年E卒)

平成二十四年六月総会に於いて、東京会工会十二代目会長に任命されました。荒井前会長はマンネリ化した会運営の改善に尽力されました。同窓会の目的を再確認し、会議の進め方、会員増強はどうするか等々、いろいろなアイデアを出され、実行されました。

また、東京会工会創立百周年の記念事業や記念式典の成功に向け、多大なご尽力を頂きました。残念ながら、記念式典は東日本大震災の影響で中止となつてしましましたが、長年にわたり、東京会工会発展にご尽力を頂き、心より感謝申し上げます。

東京会工会一世紀の締めくくりを、荒井前会長を始めとした執行部で、二世紀のスタートを私達執行部が引き継ぐ事となりました。一〇〇年という長期間にわたり、会を運営してきた先輩方々に感謝を申し上げます。この一〇〇年の歴史と伝統を守りつつ、その時々の年代に合った会運営を進めて行きたいと思っております。

ここで、私の自己紹介をさせて頂きます。私は昭和二十三年四月生まれの六十五歳です。当時は北会津郡漆村だったそうですが、昭和三十九年会津若松市に併合され、漆町となりました。生誕地は猪苗代湖小石が浜近くの笹山集落です。子供の頃の夏は、毎日湖水で遊んでいて、真っ黒に日焼けしていました。昭和三十九年電気科に入学。新潟地震のあつた年です。クラブ活動は同級生に誘われて演劇部。と言つても演ずることはなく、周りでウロウロ組。本当は運動クラブにと思っていたのですが、通学手段の関係で実現できませんでした。十二月から三月までは、雪のため下宿生活。昭和四十一年、

卒業と同時に東京へ。会社へ行つて驚いたのは、演劇部の一年先輩がおられ、いろいろと気遣つて頂いたこと。また、独身寮では隣村の二年先輩(会高卒)と同室に。本当に先輩のありがたみを痛感させられた年でした。

さて、私が東京会工会の存在を知ったのは、卒業後十三年目の平成二年頃だったと思います。同級生の風間君に誘われて総会に出かけたのが初めてでした。その時は電気科の先輩に大変お世話になつたことを記憶しております。それからはいろいろな行事に参加するようになり、平成六年から常任幹事としてお手伝いするようになりました。当時一番大変だと思ったのは、総会案内はがきの宛名書きでした。幹事で分担し、多いときには一人百枚近く手書きし、投函した思い出があります。現在はパソコンを利用しているので大変楽になりました。

私は平成二十二年、荒井前会長より東京会工会事務局を引き継ぎました。各地区同窓会との関わり、会員動向の収集等アンテナをしっかりと張り巡らしていないと、会員の皆様にご迷惑がかかつてしまうと思つています。一人でいくら意気込んでもたかがしれています。皆さんからの協力があつてこそ事務局が成り立ち、東京会工会が成り立つのだ信じております。皆さんからのお協力ご支援よろしくお願い致します。

今年の日本は高齢化社会へと進んでいます。東京会工会も会員構成が同じ現象となっています。近年はインターネットや携帯電話・スマートホン等、情報収集道具がそろつています。故郷等の話を人から直接聞かなくとも、情報収集が簡単に出来る。また、個人情報保護法の拡大解釈で、同窓生の居所収集に支障を来しています。この二つは同窓会運営の大きな妨げになってしまいます。これから会存続のためにも、当面は四十年、五十年代卒業の会員増強を図つていかなければなりません。一番の頼りは、皆様からの情報です。

今後の東京会工会活動に、諸兄のご指導・ご協力を賜りながら会発展のために執行役員一丸となつて頑張つていく所存であります。ご協力の程重ねてお願い申し上げます。

今年はNHK大河ドラマ「八重の桜」で会津は大変盛り上がっています。二十五年度総会後の懇親会余興では、「新島八重物語」という題目で講談を予定しています。東京会工会も「八重の桜」にあやかつて盛り上がりたいものです。皆さんの総会出席をお待ちしております。

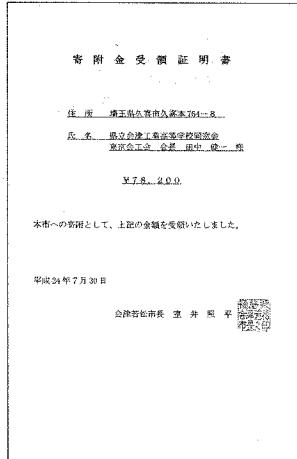
## 東日本大震災義援金協力御礼

東京会工会より寄贈いたしました「東日本大震災義援金」につきまして、会津若松市市長より御礼の挨拶状を頂きました。

二十四年度は、会員の皆様のご協力により七万八千二百円寄贈させて頂きました。(二十三年度は、四十三万五千五百円)。

災害の復旧復興には何年かかるか見通しのつかない状態です。東京会工会では微力ではありますが、皆様のご協力を頂き二五年度も継続して義援金活動を行います。義援金は振り込み、または総会時にお受け致します。

ご支援よろしくお願い致します。



## 東日本大震災義援金協力者

34T 石綿 弘	44K 高木 博	46M 水上 健
34T 小池 清	31C 秋山 利	28E 平宮 寿
33L 田辺 晟	37C 佐藤 武	29E 坂内 忠
35L 芳賀 大	39C 加藤 正	31E 小檜山 龍
20K 佐藤 彰	49C 小林 栄	33E 五十嵐 雄
33K 五十嵐 清	41G 中島 勇	37E 阿部 実
33K 渡部 貞	37M 塩田 孝	37E 星 健
34K 近藤 衍	38M 伊藤 勝	42E 田中 一
34K 辻見 輝	40M 桑原 邦	46A 内芝 良
35K 宮下 久	40M 鈴木 康	45デ 宮河 吉
37K 斎藤 博	41M 田中 王	
39K 石本 清	44M 渡部 雅	

## 母校への桜植樹に感謝状

平成二十四年十月二十日、会工創立百十周年記念式典が、母校南体育館で催されました。

式典の中で学校に功績のあつた方々に感謝状が贈られました。東京会工会創立百周年記念事業の一環として、母校に桜の苗木植樹を平成十七年三月より続けてきました。この活動に対し、会津工業高等学校と同窓会連名の感謝状を頂きました。

植樹は残念ながら、学校側の都合で六十本で打ちきりとなつてしましました。目標の百本に悔いが残ります。荒井前会長も桜植樹への思いを二十四年会工会だよりに載せてています。殺風景な校庭に緑と花と涼を、との思いで始められた桜田木の植樹。なんとか目標を達成したいものです。



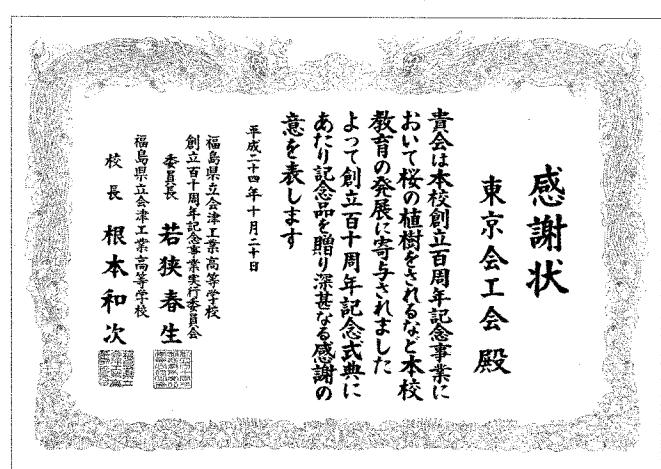
## 感謝状

東京会工会 殿

貴会は本校創立百周年記念事業において桜の植樹をされなど本校教育の発展に寄与されました。よつて創立百周年記念式典にあたり記念品を贈り深甚なる感謝の意を表します。

平成二十四年十月二十日

福島県立会津工業高等学校  
創立百周年記念事業委員会  
委員長 若狭 春生  
校長 根本 和次



## 平成24年度 会津工業高校の活躍



根本和次  
会津工業高等学校 校長

### 一、平成二十四年度学校経営運営ビジョンについて



平成二十四年度の本校の「学校経営運営ビジョン」は、図に示しました。今年は、創立一一〇周年を迎える節目の年であることにより、会津の地に愛され・求められ・応

えられる学校として、これからもその存在を地域に発信し、今まで以上により一層開かれた学校」を目指して取り組んできました。

五月には、平成十五年三月化学工学科卒

業の須佐勝明君が、ロンドンオリンピック

出場が決まりました。オリンピックでは、

初戦で強豪選手と対戦し判定で負けてしま

いました。しかし、須佐選手からは、夢と

希望と頑張る力を頂きました。お疲れ様と

劬のことばをかけました。

十月二十日(土)に行われました、創立

百周年記念式典では、来賓の皆様より素

晴らしい式典だったとお誉めのことばを頂

きました。

また、就職希望者の進路もほぼ一〇〇%

となりました。同窓生の皆様方に感謝申し

上げます。

機械科実習棟の改築工事が、十一月より始まりました。まだ、機械設備の移動です。

現在の実習棟の解体作業は、二十五年一月

頃を予定しています。

今年度一年間、同窓生の皆様方のご支援とご理解を頂きながら送ることが出来ました。重ねて感謝申し上げます。今年度の生徒の活躍を以下に述べさせて頂きます。

### 二、部活動

今年の部活動は、文化部の活躍が光った。  
美術部は、まんが甲子園とファッショントーストが開催されています。

### 三、高校生ものづくりコンテスト

毎年、十月下旬に高校生ものづくりコンテストが開催されています。

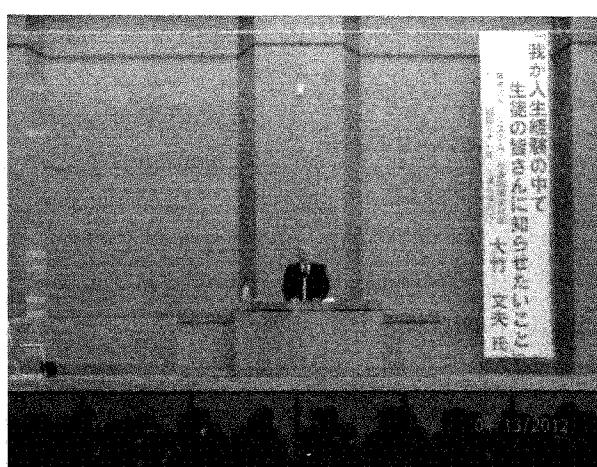
#### (一) 機械部門・普通旋盤

#### (二) 建築部門・木工加工

#### (三) 電気部門・電気配線

#### (四) 化学部門・化学分析

機械部門の普通旋盤では、三年生渡部千秋さんが、東北大会に出場し、三位に入賞した。旋盤・電気配線では、地元の技術者より技術指導を受けている。生徒のものづくり技術力向上を目指して地域と連携しながら取り組んでいます。



（講演の詳細は、創立一一〇周年記念誌「会工賛歌」に掲載されています。）



た「ファンション甲子園」の本戦に出場しました。全国から一八二三チームが応募し、三十五チームが本戦に出場しました。

本戦では、残念ながら賞を取ることは出来ませんでしたが、美術部の生徒は、悔いのない夏を過ごしていました。

### 四、行事

#### (一) 創立記念講話 (四月十三日)

今年の創立記念講話は、昭和三十一年工業化学科を卒業され現在株式会社オプトシステム代表取締役社長大竹文夫様よりお話を頂いた。演題は、「我が人生経験で生徒の皆さんに知らせたいこと」。七十五年間の人生経験をお話して、周りから学んで得たことを話された。

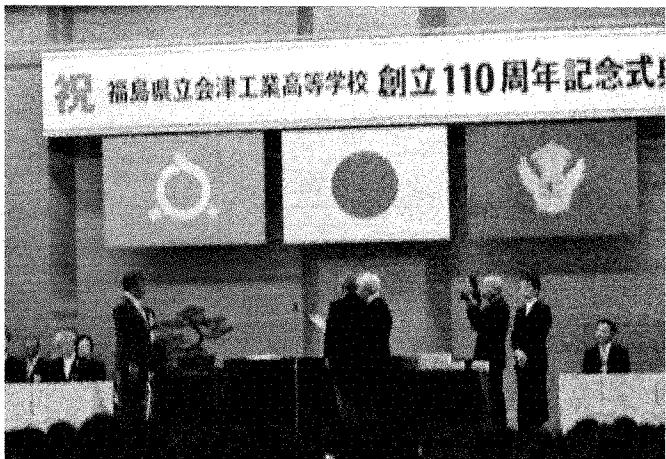
大竹様より会津と京都との繋がりについての話がありました。会津で生まれ、京都で育ててもらつたということから、京都太いパイプでつながっていることを知りました。平成二十五年のNHK大河ドラマは、新島八重を主人公とした「八重の桜」です。会津と京都との繋がりがより一層深まると思います。

（講演の詳細は、創立一一〇周年記念誌「会工賛歌」に掲載されています。）

(二) 創立記念式典（十月二十日）

創立一一〇周年記念事業実行委員会が、一月に組織され、第一回実行委員会で、若狭春生同窓会会长が、実行委員長に選出されました。昨年の東日本大震災、ふくしま原発事故を踏まえ、募金活動は行わない。生徒が中心の式典とする。等が決まりました。運営資金については、同窓会より一〇〇万円の寄付を頂き、総額約三〇〇万円の予算で行われました。

十月二十日に行われた、記念式典では、福島県教育委員会委員長様をはじめ多くの来賓ご臨席を賜り、本校体育館で挙行しました。式典では、東京会工会様はじめ、多くの皆様方に本校へのご支援を感謝して感謝状を贈呈させて頂きました。



### (三) 会工祭（十月二十日～二十一日）

三年に一度の会工祭。創立百十周年記念式典に出席された、来賓の方やOBOGの方にも見て頂きたいという主旨で、式典後の午後より開催しました。

各工業科では、手作り作品の実演販売が行われ、多くの来校者で賑わっていました。クラス展でも、それぞれ趣向を凝らした模擬店等で、来校者を楽しませていました。

次の会工祭は、三年後の平成二十七年に開催します。是非お出かけください。



### (四) 第三十二回定期演奏会（十一月十日）

今年の吹奏楽部は、吹奏楽コンクール県大会で金賞を受賞し、八月に岩手で行われた、全日本吹奏楽コンクール第五十五回東北支部高等学校小編成の部に出場しました。東北大会では、銀賞に輝きました。残念ながら全国大会に駒を進めることができませんでしたが、十月二十日に行われた創立記念式典後に、東北大会出場のお披露目演奏会が行われました。

また、十一月に行われました定期演奏会では、多くの聴衆に感動を与えた演奏を披露しました。



### (二) ロボコンinあいづ（十一月十二日）

ロボコンの大会も、地域に根ざした大会となっています。事務局は、喜多方桐桜高校で行いました。

今年は、小学生から社会人まで併せて、四十チームが参加しました。

この大会は、小学生と社会人とが対戦するというおもしろい大会です。社会人が勝

五、ものづくり教育の広報活動等

(一) ものづくり学園祭

(十月二十九日～三十日)

毎年、会津若松市主催「会津ブランド」の「づくりフェア」に「ものづくり学園祭」





つかと思つているとさにあらず。小学生の巧みなコントロールで、勝つ場面を見ることが出来ます。

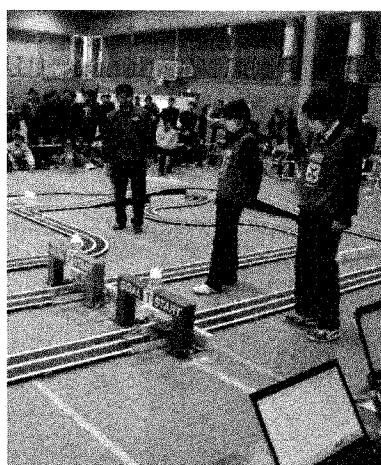
今年は、中学生チームが優勝、準優勝は小学生チームでした。

大会運営資金は、地元企業からの寄付金で行われています。この大会をとおして、多くの子どもたちがものづくりに興味関心を持つてもらいたいと思います。

### (三)セミコン見学会(十二月六日)

幕張メッセで開催しているセミコンを見学してきました。

半導体製造産業をとおして、半導体の裾野の広さを生徒たちは、知ったと思います。今年果たすことの出来なかつた、出展を是非来年は、実現できればと思っています。



**六、進路**

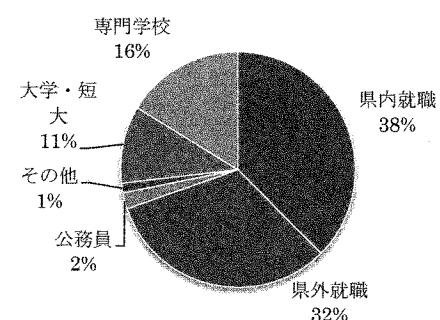
(一)進路実現のための取組  
 ①企業説明会(七月十五日)、②インターンシップ(十月二十五日～二十七日)等の取り組みをしています。今年は、就職希望生徒が例年よりも多く、工業各科主任を中心企業訪問をし、求人の依頼をしました。その結果、十二月十二日現在、県外就職一〇〇%、県内就職は九十八%です。今後は、大学進学者も含めて、卒業式までに進路実現一〇〇%を目指して取り組みます。



**七、須佐勝明選手ロンドンオリンピック出場**

平成十五年三月化学工学科卒業生須佐勝明君は、ロンドンオリンピックボクシング競技に日本代表として出場を果たしました。

オリンピックでは、優勝候補の一人ギューバ代表選手でした。残念ながらポイント



(文責・教頭 山野 敏)

### 八、あとがき

創立一一〇周年記念事業が無事終了することができました。同窓会の皆様方のご協力を得て厳粛に行う事が出来ましたことに感謝申し上げます。

機械科実習棟の改築に伴い、故松江春次氏寄贈旋盤(英國式、米国式)を仮保存しました。

後世まで引き継いでいければと思います。最後に、同窓生の皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

負けした。しかし、オリンピック出場をきめた後、本校を訪れ全校生徒に夢と希望を与えてくれました。

オリンピック出場では、同窓会より激励金を頂き感謝申し上げます。

(須佐勝明選手のオリンピック出場への道は、創立記念誌会工賛歌に掲載されています。)

## 福島県立会津工業高等学校同窓会 平成25年度東京会工会顧問

24T 名誉顧問 室井 忠六	23C 顧 問 秋山 勇	27M 顧 問 田場川 善雄
34K 名誉顧問 荒井 土郎	25C 顧 問 石見 勝雄	26E 顧 問 管家 忠平
16T 顧 問 押山登喜男	29C 顧 問 岡島 文弘	32E 顧 問 岡村 進
16T 顧 問 室井 要	17M 顧 問 渡部 一恒	31A 顧 問 大矢 隆
23T 顧 問 目黒 道男	23M 顧 問 諸橋 栄輔	32A 顧 問 金子 昌輝
24T 顧 問 五十嵐 栄	24M 顧 問 慶徳 一郎	35A 顧 問 五十嵐昭夫
21L 顧 問 鵜川平四郎	24M 顧 問 児島 正俊	

## 福島県立会津工業高等学校同窓会 平成25年度東京会工会執行役員

42E 会長 田中 健一	40M 会計幹事 鈴木 邦男	37K 常任幹事 斎藤 博正
36E 副会長 堀 雅宏	45K 会計幹事 山田 利廣	39K 常任幹事 石本 清八
38M 副会長 伊藤 孝行	34K 会計監事 辺見 輝夫	44K 常任幹事 高木 康博
40M 幹事長 戸野部武彦	44M 会計監事 渡部 雅俊	31C 常任幹事 秋山 利光
34T 副幹事長 石綿 弘	34T 常任幹事 小池 清	43E 常任幹事 内川 義則
35L 副幹事長 芳賀 勝義	41T 常任幹事 猪俣 和男	44D 常任幹事 葉室 忠龍
46M 副幹事長 水上 強	33K 常任幹事 五十嵐清夫	36A 常任幹事 伊藤 龍
41G 副幹事長 中島 政彦	36K 常任幹事 渡辺 满	

### 東京会工会の活動

(11)十月二十日(日) (会津若松市 いづみや)

出席 田中健一 会長  
・ 同窓会総会

(12)十一月九日(金) (御殿場GC)  
・ 第10回西地区ゴルフコンペ

(13)十一月十七日(土) (貸し会議室プラザ)  
13名

①五月十二日(土) (貸し会議室プラザ)  
・ 役員会 15名

平成二十四年度会務報告  
平成二十四年度総会運営について

会則の見直しについて

平成二十四年度予算案の見直しについて

②六月二日(土) (名古屋市)

・ 東海会工会総会

出席 五十嵐清夫 常任幹事

③六月三日(日) (京都市)

・ 近畿会工会総会

出席 石綿弘 副幹事長

④六月十日(土) (茅ヶ崎西海岸) 68名

・ 地引き網 68名

出席 石綿弘 副幹事長

⑤六月十六日(土) (上野・精養軒)

・ 平成二十四年度総会 74名

出席 石綿弘 副幹事長

⑥七月十四日(土) (貸し会議室プラザ)

・ 役員会 15名

出席 石綿弘 副幹事長

平成二十四年度総会反省及び会計報告他

秋の各行事について

⑦九月八日(土) (千葉県鎌ヶ谷 大山園)

・ 梨狩り 35名

出席 石綿弘 副幹事長

⑧九月十二日(水) (栃木ケ丘GC)

・ 第23回東地区ゴルフコンペ 16名

出席 石綿弘 副幹事長

⑨十月七日(日) (登戸多摩川河畔 大黒屋)

・ 芋煮会 39名

出席 石綿弘 副幹事長

⑩十月二十日(日) (会津工業高等学校)

・ 母校二〇周年記念式典

出席 石綿弘 副幹事長

⑪三月一日(金) 母校卒業式

### 二、平成二十五年度活動計画(案)

①四月下旬 『東京会工会だより第1号』 発行

②五月十八日(土) 地引き網(茅ヶ崎・西浜海岸)

(TOTOTO会工会共催)

③六月十五日(土) 東京会工会総会(上野・精養軒)

④九月七日(土) 梨狩り(千葉県鎌ヶ谷市・大山園)

⑤九月十一日(水) 第二十四回東地区ゴルフコンペ(梨木ヶ丘GC)

⑥十月六日(日) 芋煮会(登戸多摩川河畔・大黒屋)

⑦十一月九日(金) 第二回西地区ゴルフコンペ(御殿場GC)

⑧十一月十八日(土) 顧問・幹事合同新年会

⑨二月十八日(金) 同窓会入会式

母校卒業式

母校卒業生に東京会工会名入りタオル贈呈

出席 田中健一 会長

### 総会で執行役員改選される

東京会工会総会は、六月第三土曜日に開催される。今年は十六日だった。梅雨の中開催のため、例年雨模様のときが多い。今年もやはり雨模様であった。

総会は、戸野部会計幹事の司会で進行された。いつからかは不明だが、東京会工会の総会には議長がいない。全て司会が仕切っているのだ。慣例に縛られない事がいい。



話は戻りますが、総会は例年通り開会の言葉から始まり、校歌斉唱、会長挨拶、議題へと進んでいく。議題も例年通り前年度の活動報告、会計報告。当年度の活動計画、予算案が提案され、審議検討そして採決へ



幹事長戸野部（40M）、他十七名の役員で構成された。

今回の改選で、役員数が二八名から二一名になった。なかなかこの役員数では負担が多くなりそうだ。吾こそは、と協力者が現ることに期待したい。会員の皆さんと新執行役員とで次の節目に向かつて、会を発展させていきたいものです。

第二部は懇親会。渡部会計監事、山田会計幹事の二人で進行された。若狭同窓会長、根本学校長よりそれぞれご祝辞を頂いた。来賓の皆様と新会長で鏡割り、顧問慶徳一郎氏（24M）の発声で乾杯。いよいよ懇親会の始まりです。出席者は百周年記念総会時の一八名より少ない七四名でしたが、和気藹々とした雰囲気で会話が進んでいました。

余興は特に準備をされていなかつたので



と進んでいった。だが、今年は大きな議題があつた。それは、執行役員の改選である。永年、会発展の為尽力されてきた三役・常任幹事が勇退されるのだ。荒井会長（34K）、岡島副会長（29C）、金子副会長（32A）、五十嵐幹事長（35A）、岡村常任幹事（32E）、玉川常任幹事（33K）、佐々木常任幹事（34T）、長い間本当にご苦労様でした。感謝申し上げます。

また、年齢的にもこれからと言う方が、残念ながら退任されました。武藤常任幹事（47K）、北澤常任幹事（47K）の二人です。事情あっての退任ですが、先々ご都合が良くなつたら復帰して頂ければと思つています。長い間有り難うございました。

退任者に代わり、新執行役員が提案され、満場一致で承認された。新三役は会長田中（42E）、副会長堀（36E）、伊藤（38M）、

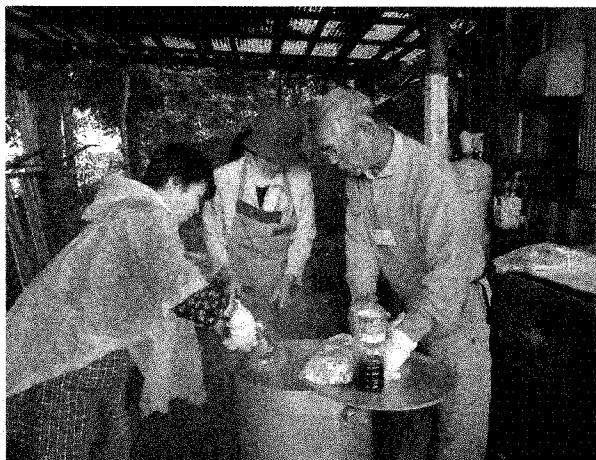
## 秋の風物、芋煮会開催

田 中 健一  
(42年E卒)



恒例の芋煮会が今年も登戸多摩川河畔で開催された。天気予報は「朝まで雨、後晴」であった。早い回復を期待しながら電車で登戸へ。多摩川陸橋を渡る頃は雨も小降りとなり、傘もいらないくらいだった。しかし、小降りのまま一向に太陽が出てくる気配はない。

屋外での芋煮会を諦め、茶屋大黒屋さんを貸切っての開催となった。今回は機材や食



材を幹事が分担して会場へ持ち込んだ。食材は現地での下ごしらえが大変なので、自宅で準備して頂いた。感謝感謝です。

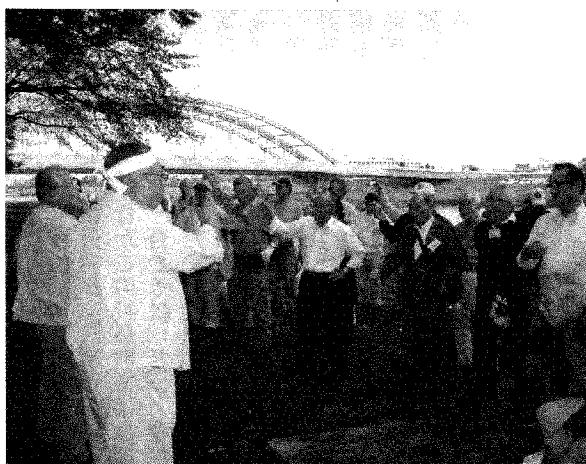
調理は軒下を借りて行つた。芋煮は幹事

の奥様二人の協力を得て、参加者数名で。

炭火で強清水の天ぷらを温める人、焼き加減を味わいながら焼き鳥を焼く人。みんな楽しそうでした。一方お店の中はちょっと窮屈でしたが、とりあえず漬け物と乾き物で一杯。その内どことなく会津弁が飛び交っていました。

テーブルに芋汁、強清水の天ぷら、焼き鳥が並んで宴は最高潮。十六C長嶺さんの元気にも圧倒されました。私も長嶺さんのように何時までも元気でいたい。と、皆さん感じていたようです。

宴もたけなわになつた頃、bingoゲームが始まった。景品は幹事の奥様が選んだ実用的なものばかり。bingoした方が景品選



びに悩んでいました。最後はやはり、校歌と応援歌。すっかり雨もやんで雲の切れ間から青空も覗くようになつた。そんな空の下で手を振りかざし、元気な歌声が響き渡つた。

後片付け後に分かつたのですが、やはり会津の方は豪が多いたんだ。なぜか。今回は四〇人の参加者だったのですが、空いた酒瓶は八本、そのほかにビール焼酎ですかね。これも元気だからこそ飲めるんでしょう。

今回は遠路からの参加者がありました。ひたちなか市37C石田さん、四街道市37L紀さん、お疲れ様でした。

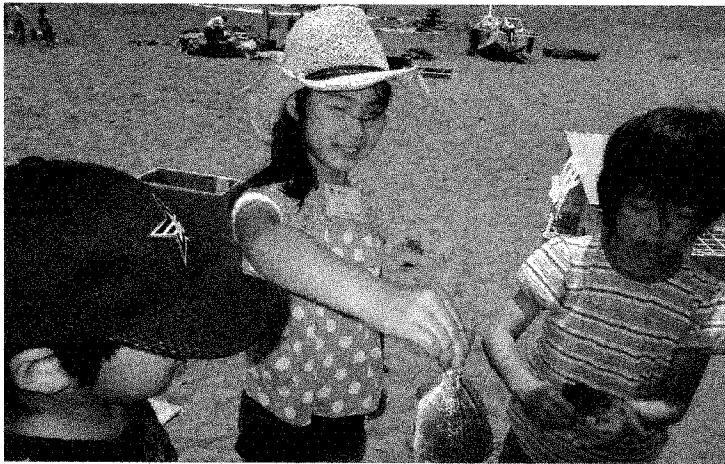
みんな、次回もまた来てくなんしょ。出たことない人も知らない人ばかり、なんて言わねえでは非來てくなんしょ。俺だつて最初は知らない人ばつかだつたんだよ。みなさーん、参加待つてからなし。



## 三年ぶりの地引網

快晴に恵まれた茅ヶ崎西海岸。平成二十一年六月十日地引網の会場に到着し、何か懐かしさを感じた。三年ぶりに訪れた海岸だ。

平成二十一年五月の地引網は八十六名もの参加者で盛り上がった。翌年は百名の参加者と意気込んでいたが、会の都合で中止。平成二十三年は東日本大震災の影響で中止。平成二十四年久々の開催となりました。三年間のブランクが響いたのか参加者は六八名と減少してしまいました。でも、



参加者は盛り上がりがつっていました。スッキリした青空の下で、引き上げたばかりの「生シラス」をつまみに、会津のお酒をたしなむ。美味しかったあ。地元でなければ味わう事の出来ない絶品でした。

以前は大量に捕れた生シラスを天ぷらにしたり、釜揚げにしたりとしたのですが、船宿の方も高齢化が進み、手が回らなくなってしまったとか。残念ですね。

ところで、地引網の結果は、大漁大漁でした。目的は生シラスでしたが、他にもいろいろな魚が網にかかりました。子供達はその魚を手に持つて楽しんでいました。そのほか子供達はスイカ割りをしたり、砂の中に隠された宝探しをしたりと楽しんで

いました。終盤は全員でbingoゲーム。リーチは次々とかかるのにbingoしない。一人ぶつぶつと運のなさに嘆いていると、やつとこbingo。ホーと一安心。最後に太平洋の大平原にむかって、全員で校歌と応援歌を熱唱し、解散となりました。

毎回の事ですが、地元に居られる皆さんには事前準備、そして当日は朝早くから会場設営と本当にありがとうございます。

まだ参加したことのない方、地引網ですがエンジンを使って網を引き上げるので、それ程大変ではありません。また、とりたての生シラスは絶品です。一度味わってみて下さい。

二十五年も開催します。参加しましょう。

## 鎌ヶ谷の梨狩り

石本 清八  
(39年K卒)



今年も恒例の梨狩りが九月八日(土)に新鎌ヶ谷駅近くの大山園で開催されました。

昨年は東日本大震災のため中止となり、一年ぶりの開催となりました。参加者は会員二十五名・特別参加一名・同伴大人一名・子供二名の二十九名でした。

暑い日差しのもと、梨の木陰で大きく実った幸水を探し、早速皮を剥き、甘く水々しい梨を美味しく食べる事が出来ました。

その後参加者全員で梨畑の中で記念撮影。畠は暑いので大山園さんの作業所をお借りして参加者が車座となり、田中会長の挨拶の後、会津のお酒や冷えたビール等々で宴が始まりました。冷えたビールはとても良かつたです。皆さんお話をしていたて、特に今回は遠路はるばる日光市から一

番電車で来て下さった小檜山忠さん(31E)が紹介されました。

29T卒の相田一夫さん室井耕平さんの様に同じクラスの方が四組あり、久し振りの再会を楽しんでおられる様でした。

宴も盛り上がり、石綿副幹事長が詩吟「白虎隊」を披露。詩の終わりの方で「十有九人腹を屠つて僵る」という所で、歌手霧島昇さんの歌うメロディを思い出しました。その他来年のNHK大河ドラマ「八重の桜」の話題や、会津松平藩祖保科正之公の将来の大河ドラマ化の希望などで話が盛り上りました。

時間もあつという間に過ぎ、伊藤副会長

の先導で、暑さなど飛んでしまえとばかり校歌と応援歌を熱唱して、散会となりました。帰りにはお土産に梨を頂き解散となりました。

新鎌ヶ谷駅は、東武野田線・北総鉄道・新京成電鉄・新京成田空港行きの電車が発着します。来年は小さな旅を兼ねて是非参加されてはいかがですか。お待ちしております。

最後に、幹事の方々に準備等お世話になります。御礼申し上げます。



## 第二十三回東関東ゴルフ大会

中丸正弘

(31年A卒)



平成二十四年九月十二日(水)、栃木ケ丘ゴルフ俱楽部に於いて、第二十三回ゴルフ大会が開催されました。当日は、早朝に発生した東北自動車道での事故の影響で、集合時間に遅れが生じたため、幹事様のご配慮で、恒例の和やかな会津弁での朝礼や校旗を囲んでの記念撮影などを後に回し、組替えスタートとなりました。

同伴競技者は、前回優勝されたライバルで同期の金作様、若手の実力者田中様、星様でした。力を出し合いながら、楽しくラウンドさせていただき、ありがとうございました。

度目の優勝を飾ることができました。  
勝因は、今回ハンデ戦ではなく新ペリア方式だったこと、また、前日他の協議会に参加したことで疲れ気味だった為、力まずプレーができたことではないかと思います。

後期高齢を迎え、体力的に飛距離が低下した分、ショートアプローチに重点を置いて練習したところ、今年のベストスコア一七十六でホテルアワードでき、幸いハンデにも恵まれ、このような結果をいただくことができました。

最後になりましたが、幹事の皆様には大変お世話になり、感謝申し上げます。次回もまたよろしくお願い致します。

第十回を記念する大会が、平成二十四年十一月九日(金)御殿場ゴルフ俱楽部にて十三名の参加者で開催されました。

この大会は「西地区に住んでいる人が集まるように」との事で前荒井会長からの

発案により開催する様になりました。  
そして今回、節目となる十年が過ぎた時

点で幸運にも優勝の栄誉を頂きまして光榮に思っています。

西地区の特徴として、三年前に鶴川大先生から「前泊すれば遠くの方も参加し易くなるのではないか」との提案がありまして、

## 第十回西関東ゴルフ大会

五十嵐清夫

(33年K卒)



東富士の某保養所を拠点にしましたところ評判が良く、今回は十三人全員が前泊でした。同じ故郷で育つた人が集まれば会津弁となり、会話が弾み一次会から四次会まで延々と酒盛りが続き、役者が揃っているので笑いが絶えませんでした。

最後になりましたが、御殿場GCのメンバーの伊藤さんは、毎年大変お骨折り頂きます。お礼申し上げます。お詫び申し上げます。

そして會工の皆様、次回も楽しいコンペになると思いますので、ご参加下さいます。

そして今後、節目となる十年が過ぎた時に思っています。

西地区の特徴として、三年前に鶴川大先生から「前泊すれば遠くの方も参加し易くなるのではないか」との提案がありまして、



## 梨狩り参加者

(千葉・鎌ヶ谷市 大山園)

卒年 氏名	卒年 氏名	卒年 氏名
S29T 相田 一夫	S34K 田中 幸吉	S40M 鈴木 邦男
S29T 室井 耕平	S34K 辺見 輝夫	S46M 水上 強
S34T 石綿 弘	S34K 堀田 耕	S27E 新藤 健
S34T 小池 清	S39K 石本 清八	S27E 清野 吉男
S41T 猪俣 和男	S40K 鈴木 俊策(同伴2名)	S31E 小檜山 忠
S35L 芳賀 勝義	S41G 中島 政彦(同伴1名)	S40E 星 陽一
S37L 紀秀三郎	S38M 伊藤 孝行	S42E 田中 健一
S34K 小林 幸雄	S40M 桑原 勝義	山本 孝子(特別参加)
S34K 鈴木 哲雄	S40M 秋山 隆司	

平成24年9月8日(土)

会員	25名
特別参加	1名
同伴	1名
子供	2名
総計	29名

## 地引網参加者

(茅ヶ崎・西浜海岸)

卒年 氏名	卒年 氏名	卒年 氏名
S40L 加藤 悅男(同伴3名)	S46C 大竹 光弥(同伴5名)	S36E 堀 雅宏
S33K 五十嵐清夫(同伴5名)	S46C 斎藤 進	S40E 星 陽一
S33K 大竹 國正	S46C 高橋 千之	S42E 田中 健一(同伴3名)
S35K 渡辺 又雄	S41G 中島 政彦(同伴1名)	S28A 樽川 明雄(同伴5名)
S37K 斎藤 博正(同伴6名)	S27M 田場川善雄(同伴5名)	S40A 杉山 正行
S37K 山内 健	S38M 伊藤 孝行	S40A 坂本 栄吉(同伴1名)
S37C 佐藤 武	S40M 戸野部武彦	S40A 星 昌勝
S42C 大波 政英(同伴1名)	S46M 水上 強(同伴1名)	

平成24年6月10日(日)

会員	22名
同伴大人男	9名
同伴大人女	22名
子供	15名
総計	68名

## 第23回東地区ゴルフコンペ

(栃木が丘ゴルフ倶楽部)

卒年 氏名	卒年 氏名	卒年 氏名
S31A 中丸 正弘①	S41G 中島 政彦	S26E 遠藤 文夫
S41M 田中 康王②	S38M 伊藤 孝行	S31E 金作 等
S38A 小林 義明③	S41M 星 久	S42E 田中 健一
S33L 田辺 晟夫	S44M 三国 鉄雄	S31A 角田 新作
S33K 五十嵐清夫	S44M 渡部 雅俊	S33A 澤里 勝人

平成24年9月12日(水)

卒年 氏名	
S35A 五十嵐昭夫	
参加者	16名

## 芋煮会参加者

(登戸・多摩川河畔)

卒年 氏名	卒年 氏名	卒年 氏名
S29T 相田 一夫	S39K 石本 清八	S38M 伊藤 孝行
S29T 室井 耕平	S16C 長嶺 秋夫	S38M 佐藤 五男
S34T 石綿 弘	S35C 山内 尚	S40M 杉原 努
S35L 芳賀 勝義	S37C 石田 義春	S40M 鈴木 邦男(同伴1名)
S37L 紀秀三郎	S37C 佐藤 武	S40M 戸野部武彦
S20K 赤羽 恒夫	S41G 中島 政彦(同伴1名)	S43M 斎藤 豊和
S21K 樽川 義夫	S24M 慶徳 一郎	S44M 渡部 雅俊
S32K 岸 宗男	S27M 橋本 修	S46M 水上 強
S33K 加藤 修次	S27M 田場川善雄	S26E 管家 忠平
S36K 渡辺 満	S27M 舟田 昭夫	S28E 大友昭三郎
S37K 斎藤 博正	S32M 渡部 章	S32E 岡村 進

平成24年10月7日(日)

卒年 氏名	
S35E 渡部真樹勇	
S36E 堀 雅宏	
S40E 星 陽一	
S42E 田中 健一	
S45D 宮河 悅子	
会員	38名
同伴	2名
総計	40名

## 第10回西地区ゴルフコンペ

(御殿場ゴルフ倶楽部)

卒年 氏名	卒年 氏名	卒年 氏名
S33K 五十嵐清夫①	S33L 田辺 晟夫	S37K 斎藤 博正
S44M 渡部 雅俊②	S32K 岸 宗男	S38M 伊藤 孝行
S40A 高橋 和寛③	S33K 長谷川勝人	S43M 斎藤 豊和
S21L 鶴川平四郎	S41G 中島 政彦	S35A 五十嵐昭夫

平成24年11月9日(金)

卒年 氏名	
S40A 星 昌勝	
参加者	13名

## 平成24年度 寄付者一覧

(順不同)

① 平成24年度総会(H24. 6. 16)

[来賓]

会津工業高等学校校長	根本 和次氏	近畿会工会常任理事	黒川 尚氏(23T)
同窓会会长	若狭 春生氏(38K)	東海会工会会長	笠間 忠英氏(35A)
同窓会副会長	藤田 晴史氏(40E)		

[会員]

新田 治夫氏(24T)	山内 健氏(37K)	戸野部武彦氏(40M)
室井 忠六氏(24T)	石本 清八氏(39K)	渡部 雅俊氏(44M)
相田 一夫氏(29T)	高木 博康氏(44K)	金子 正敏氏(41F)
石綿 弘氏(34T)	石見 勝雄氏(25C)	管家 忠平氏(26E)
鵜川平四郎氏(21L)	秋山 利光氏(31C)	平宮 健司氏(28E)
田辺 晟夫氏(33L)	佐藤 武氏(37C)	小檜山 忠氏(31E)
佐藤 璃三氏(20K)	加藤 正夫氏(39C)	小桧山 昇氏(32E)
五十嵐清夫氏(33K)	小林 栄氏(49C)	五十嵐邦雄氏(33E)
大竹 國正氏(33K)	中島 政彦氏(41G)	阿部 龍吉氏(37E)
渡部 貞衛氏(33K)	吉原 秀司氏(42G)	星 実氏(37E)
鈴木 哲雄氏(34K)	塙田 勇氏(37M)	田中 健一氏(42E)
辺見 輝夫氏(34K)	伊藤 孝行氏(38M)	金子 昌輝氏(32A)
渡辺 満氏(36K)	杉原 努氏(40M)	
斎藤 博正氏(37K)	鈴木 邦男氏(40M)	

② 茅ヶ崎・地引網 (H24. 6. 10)

五十嵐清夫氏(33K)	秋山 利光氏(31C)	樽川 明雄氏(28A)
青木 功氏(35K)	大竹 光弥氏(46C)	
斎藤 博正氏(37K)	田中 健一氏(42E)	

③ 鎌ヶ谷・梨狩り (H24. 9. 8)

石綿 弘氏(34T)	石本 清八氏(39K)	田中 健一氏(42E)
辺見 輝夫氏(34K)	鈴木 邦男氏(40M)	

④ 多摩川・芋煮会 (H24. 10. 8)

石綿 弘氏(34T)	田場川善雄氏(27M)	管家 忠平氏(26E)
渡部 満氏(36K)	伊藤 孝行氏(38M)	星 陽一氏(40E)
秋山 利光氏(31C)	鈴木 邦男氏(40M)	田中 健一氏(42E)
橋本 修氏(27M)	戸野部武彦氏(40M)	

⑤ 顧問・役員合同新年会(H25. 1. 19)

鵜川平四郎氏(21L)	秋山 利光氏(31C)	鈴木 邦男氏(40M)
辺見 輝夫氏(34K)	伊藤 孝行氏(38M)	
石見 勝雄氏(25C)	戸野部武彦氏(40M)	

## 平成24年度東京会工会総会出席者

日時：平成24年6月16日(土) 場所：上野精養軒

(敬称略)

**[御来賓]**

会津工業高等学校校長 根本 和次 同窓会副会長 藤田 晴史(40E) 近畿会工会常務理事 黒川 尚(23T)  
同窓会会长 若狭 春生(38K) 東海会工会会長 笠間 忠英(35A)

**[会員]**

T 29 相田 一夫	K 33 加藤 修次	C 31 秋山 利光	M 39 小桧山 敏	E 26 管家 忠平	D 44 葉室 忠
29 室井 耕平	33 出羽 重夫	37 佐藤 武	39 古見 四友	28 西川 清次	
34 石綿 弘	33 成田 正明	46 大竹 光弥	39 渡部 武弘	29 千葉 公胤	A 32 金子 昌輝
34 小池 清	33 渡部 善七	46 斎藤 進	40 桑原 勝義	31 小檜山 忠	32 木村 幸弘
41 猪俣 和男	34 辻見 輝夫		40 杉原 努	32 岡村 進	33 澤里 勝人
	36 渡辺 満	G 41 中島 政彦	40 鈴木 邦男	32 小桧山 昇	36 伊藤 龍
L 21 鶴川平四郎	43 山田 利廣		40 戸野部武彦	33 五十嵐邦雄	40 杉山 正行
33 渡部 弘	44 高木 博康	M 23 諸橋 榮輔	44 三国 鉄雄	36 堀 雅宏	
35 芳賀 勝義		24 康徳 一郎	44 渡部 雅俊	37 阿部 龍吉	デ 45 宮河 悅子
	C 16 長嶺 秋夫	27 田場川善雄	46 水上 強	37 星 実	
K 28 五島 正凡	17 渡部幸四郎	36 斎田 宗平		40 星 陽一	
32 岸 宗男	25 石見 勝雄	36 小桧山光之	F 40 佐藤 彪	42 田中 健一	
33 五十嵐清夫	25 三浦 正裕	37 塩田 勇		43 内川 義則	出席者 74名
33 大竹 國正	29 岡島 文弘	38 伊藤 孝行	E 26 遠藤 文夫		(来賓5名、会員69名)

32 25  
K T  
星 板橋



桂氏(平成24年4月3日逝去)  
昇氏(平成24年8月6日逝去)

28 27 27 30 29 17  
E M M C C 渡部幸四郎氏(平成24年9月1日逝去)  
大 佐 池 安 物 江  
江 藤 田 部 江  
美 芳 節 昭 宗 雄 氏(平成24年4月13日逝去)  
芳也氏(平成23年10月16日逝去)  
23 24 24 24 23 23  
2 10 4 8 月 7 月 13 日 逝 去  
月 逝 去

### 平成24年度決算(案)

(自 平成24年3月1日 ~ 至 平成25年3月31日)

(単位:円)

	平成24年度予算案	平成24年度決算	比較 増減	備考
<b>前 期 繰 越 金</b>	A 729,881	729,881	(H24予算-H24決算)	
<b>収入の部</b>				
年会費	480,000	415,000	▲ 65,000	2,000×208口(内1名¥1,000)
同窓会助成金	100,000	100,000	0	
寄付金	300,000	184,500	▲ 115,500	寄付66件
雑収入(外領・贈呈他)	0	3,000	3,000	外代・6件
総会費	800,000	602,000	▲ 198,000	8,000×69名+祝儀5万
東日本大震災義援金	200,000	78,200	▲ 121,800	34件
地引網会費	180,000	143,000	▲ 37,000	参加者68名
梨狩り会費	120,000	84,000	▲ 36,000	参加者29名
ゴルフ大会会費	250,000	250,000	0	東16名、西13名
芋煮会会費	200,000	154,000	▲ 46,000	参加者40名
顧問・役員合同新年会費	200,000	168,000	▲ 32,000	8,000×21名
預金利息	400	197	▲ 203	
<b>小計</b>	B 2,830,400	2,181,897	▲ 648,503	
<b>合計</b>	A+B 3,560,281	2,911,778	▲ 648,503	

	支出の部			
会報「会工会だより」	180,000	214,095	34,095	850部、8→10頁
通信印刷費	200,000	111,900	▲ 88,100	
役員会会議費	80,000	52,920	▲ 27,080	
地方同窓会参加費	120,000	124,000	4,000	
タオル(会工・校章入り)	120,000	111,300	▲ 8,700	400枚
事務局費	150,000	150,000	0	
事務消耗品	10,000	768	▲ 9,232	
総会費	800,000	787,180	▲ 12,820	出席者74名
東日本大震災義援金	200,000	79,040	▲ 120,960	
地引網費	180,000	179,069	▲ 931	参加者68名
梨狩り費	120,000	80,296	▲ 39,704	参加者29名
ゴルフ大会費	250,000	250,000	0	東16名、西13名
芋煮会費	250,000	191,782	▲ 58,218	参加者40名
顧問・役員合同新年会費	200,000	165,375	▲ 34,625	出席者21名
雜費	70,000	46,627	▲ 23,373	
<b>支出合計</b>	2,930,000	2,544,352	▲ 385,648	
<b>翌期繰越</b>	630,281	367,426	▲ 262,855	